

2020年11月8日

チーム関係者 各位
選 手 各位

北海道ヤングクラブバレーボール連盟
会長 神山 哲太郎

第8回櫻田義人杯北海道ヤングクラブバレーボール連盟交流大会の中止について

立冬の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。コロナ禍の中、本連盟に登録いただいたチームの皆様、誠にありがとうございます。

さて、2020年11月22日(日)～23日(月・祝日)に開催を予定しておりました「第8回櫻田義人杯北海道ヤングクラブバレーボール連盟交流大会」の中止を委員長会議において決定いたしました。本大会を楽しみにしていただいていた皆様には、ご期待に添えず、大変申し訳ございません。また、心よりお詫び申し上げます。

5月以降、北海道はもとより全国の新型コロナウイルスの感染拡大状況を常に注視し、「日本ヤングバレーボールクラブ優勝大会北海道予選会」を中止するとともに「第8回櫻田義人杯北海道ヤングクラブバレーボール連盟交流大会」の開催について慎重に検討を重ねてしてまいりました。

10月初旬において北海道におけるコロナ感染者の数は横ばいで推移しており、この状況であれば、感染症対策を十分に行った上で開催可能という方向で進めておりました。しかしながら、10月下旬になって5月を上回る感染拡大となり、11月5日以降、未だかつて無い3桁の感染者となっています。これに伴い北海道の警戒ステージも3となり、7日は187名の感染者と今後さらに拡大していくことも懸念されます。

また、警戒ステージ3では感染拡大地域(大会開催地札幌市)への往来は自粛となっており、万が一選手及び関係者が感染し、最悪の場合、北海道全域への感染拡大も予測しなくてはなりません。現在、大会会場の東海大学付属札幌高等学校も学校関係者以外の入校を規制しており、会場使用及び補助役員として参加できない状況にあります。

このように学校、医療や地域にも影響が多大であること、何よりも選手には受験を控えている方もいることを考慮し、やむなく中止という決断をさせていただきました。本連盟としても不本意ではありますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

この事態を、連盟として次回まで成長の期間と捉え、今まで以上に大会に参加して良かったとだけ思っただけの大会にできるよう、日々精進して参ります。

最後に、新型コロナウイルス問題が一刻も早く収束することを祈り、また来年笑顔で皆様とお会いできることを心より願っております。